

* 2002年5月7日に米国で発表されたプレスリリースの翻訳です。

米ネットレイティングス社、 エーシーニールセン・e レイティングス・ドットコム社を完全買収

2002年5月7日、カリフォルニア州ミルピタス発——オーディエンス測定・分析のグローバル・スタンダードである米国ネットレイティングス社(NASDAQ: NTRT)は7日、エーシーニールセン・e レイティングス・ドットコム社を960万ドル相当の株式で買収したことを発表しました。ネットレイティングスとe レイティングスは今回の買収によって事業を完全に合体させ、一つのグローバル・ブランドの下で業務やサービスを統合していく予定です。

エーシーニールセン・e レイティングス・ドットコム社は、米国外に業務を展開するインターネット・オーディエンス測定企業であり、エーシーニールセンが80.1%、ネットレイティングスが19.9%を保有する合併企業でした。両社は共同で、インターネット上のオーディエンス、広告、利用者行動をグローバルに追跡調査する「Nielsen//NetRatings」サービスを提供しています。

今回の買収では、ネットレイティングスが自社株749,341株(時価960万ドル相当)と交換の形で、残り80.1%のエーシーニールセン・e レイティングス・ドットコム社株式を取得しました。VNUは、エーシーニールセンおよびニールセン・メディア・リサーチの両社を通じて、依然ネットレイティングス社株式の過半数を握っており、ネットレイティングス社取締役の過半数はVNUの指名した者となっています。

ネットレイティングス社社長兼CEOのウィリアム・プルバーは次のように語っています。「インターネットのユーザと利用の実態をつかむ世界規模のソリューションを提供することは、インターネット自体の発展のために重要なことであり、大手メディア企業や主要広告主にとっては特にそう言えるでしょう。当社はこれまでも、エーシーニールセン・e レイティングス・ドットコムとの合併によって、インターネット・オーディエンス測定・分析のグローバル・スタンダードを定めてきました。今回の買収・事業統合によって一層の協力態勢が作れますので、共通ブランド、統合チーム、共有インフラの力によって、さらに良質で効率的なサービスを顧客各社にお届けできると思います」

米国ネットレイティングス社

ネットレイティングス社(www.netratings.com)は、インターネット・オーディエンス測定・分析におけるグローバル・スタンダードを提供しています。テクノロジーに支えられた同社の製品・サービスは、クライアントがインターネット・メディアや商業戦略などビジネス上の重要な決定を下す際に役立っています。主要製品には、「Nielsen//NetRatings」オーディエンス測定サービス、「AdRelevance」オンライン広告測定サービス、「@plan」ユーザープロフィール分析サービスがあります。米国・カナダで TV 視聴率測定ほか関連サービス事業を展開するニールセン・メディアリサーチ、および一般消費者向け製品・サービス業界にマーケット・リサーチ情報・分析を提供するエーシーニールセンと戦略的提携を結んでいます。

エーシーニールセン・e レイティングス・ドットコム社

エーシーニールセン・e レイティングス・ドットコムは、エーシーニールセン社とネットレイティングス社の合併企業で、「Nielsen//NetRatings」サービスにより、インターネット上のオーディエンス、広告、利用者動向の追跡調査を行なう世界初のグローバル・サービスを構築しています。

エーシーニールセン社

VNU のグループ企業であるエーシーニールセンは、世界に 2 万 1000 人の従業員を擁し、市場動向、消費者意識・行動、新旧メディアなどの測定・分析サービスを世界 100 カ国以上で実施する世界有数の市場調査会社です。クライアントには、主要消費者製品メーカーおよび小売業者、サービス企業、メディアおよびエンターテインメント企業、インターネット業界などがあります。

おことわり[事情変更による免責の告知]

本プレス・リリースには、1995 年米国私的有価証券訴訟改革法[Private Litigation Reform Act]のセーフ・ハーバー条項に基づく、未来に関する記述が含まれています。これらの記述は、現時点での予測と仮定に基づくものであり、さまざまな不確定要素やリスクを伴うものです。したがって、実際には現時点での予測とは著しく異なる結果が生じる場合もあります。そのような潜在的リスクと不確定要素には、たとえば以下のようなものがあります。

- 買収企業の統合の成否やこの買収取引について予想される利益の実現に関するリスク。
- オンライン広告の成長に関するリスク。

- 当社製品・サービスが対象とする市場の急速な発展に関するリスク。
- オンライン広告リサーチ・サービスやインターネット・オーディエンス測定・分析サービスの市場競争の激化。

ネットレイティングス社の事業や財務結果に影響を及ぼしうる潜在的要因については、2001年12月31日を期末とする年度の年次報告書(フォーム10K)および「Management's Discussion and Analysis of Financial Condition and Results of Operations」、「Risk Factors That May Affect Our Performance」と題する文書(但し、これらに限定されない)、2002年3月31日付の四半期報告書(10Q)にさらに詳しく記載されています。いずれの文書もSECに保管されているものであり、無償で入手できます。ネットレイティングスは、時に応じて自ら発表することのある未来に関する記述について、これを更新する義務は負いません。

#

本件に関するお問い合わせ先:

ネットレイティングス株式会社 広報担当 西村 総一郎

電話:(03) 5575-5011